

各小学校長・各特別支援学校長 様
音楽科担当者様

音楽教育推進協議会 “近畿21世紀の会”
会長 平野義興

●●●●● 第17回「音楽指導セミナー」のご案内 ●●●●● ～ やさしく・深く・楽しく ～

陽春の候、先生にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、本会では、例年ご好評いただいておりますセミナーを下記の通り開催いたします。ぜひ、多くの先生方のご参加がいただけますよう、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

記

日 時 ◆大阪会場：平成28年5月21日（土） 9：35～16：00
大阪市立三軒家東小学校（大阪市大正区三軒家東2-12-63）
◆滋賀会場：平成28年5月28日（土） 9：35～16：00
栗東市立大宝東小学校（栗東市野尻502-1）

日 程	9:10	9:35	10:00	12:30	13:30	16:00
	受付	開会 行事	午前講座	昼休憩	午後講座	

講 師

- ◆大阪：A 室屋 尚子 [音楽が好き・もっと歌いたい・伝えたい] 神戸市立なぎさ小学校主幹教諭
B 岩田りつ子 [できた! 楽しい! もっとやりたい!! 器楽合奏] 神戸市立大池小学校教諭
C 江田 司 [“音楽づくり”の基礎・基本] 名古屋学院大学スポーツ健康学部准教授(音楽教育)
D 岩本 浩志 [教科書の鑑賞教材理法] 和歌山市立岡崎小学校教頭
E 寺西 由美 [低学年で音楽好きに] 堺市立大仙西小学校教諭
F 篠本 恭昌 [表現が深化する合唱指揮] 関西大学文学部小学校教員養成課程非常勤講師
- ◆滋賀：G 小比賀眞澄 [歌唱指導のアラカルト(あの手 この手)] 神戸市立小学校初任研教科指導講師(音楽科)
H 佐敷恵威子 [先生も子どもたちもどんどんやってみたくなる授業] 滋賀県教育委員会学校教育課主席参事
I 高見 仁志 [担任にもできる低学年の音楽遊び 大集合!] 佛教大学教育学部教授 [音楽教育・教師教育]
J 牧野 淳子 [音楽づくりを身近なものに] 京都市立芸術大学音楽学部教職課程特任講師

対象・定員：小学校教員等 両会場で250名程度（定員になり次第、締め切ります）

参加資料代：1講座2,000円 [但し、1日通しての場合は3,000円] 当日、会場受付にて。

※“近畿21世紀の会”授業研究会会員・大学生・院生は1講座1,000円。1日通しての場合2,000円。

申込締切 ◆大阪会場：5月13日（金） ※定員オーバーの時は、事務局から連絡します。なお、申し込み後、
◆滋賀会場：5月20日（金） 参加できなくなった場合、必ず事務局へご連絡ください。

↑すでに配布した要項では上記締切日が逆になっておりました。こちらが正しいものです。
ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

申 込 先：“近畿21世紀の会”事務局

〒580-0033 大阪府松原市天美南2-118 篠本 恭昌

Tel・Fax 072-334-5824（開催当日の事務局への連絡は090-8793-3646）

*別紙「申込書」に記入の上、郵送かFaxでお申込みください。

持 参 物：講座内容に記入してある楽器など。大阪会場のみ上履き。

主 催：音楽教育推進協議会 “近畿21世紀の会” (<http://www.kinki.zaq.jp/music21c>)

後 援：文部科学省

滋賀県教育委員会	京都府教育委員会	大阪府教育委員会	兵庫県教育委員会
奈良県教育委員会	和歌山県教育委員会	京都市教育委員会	大阪市教育委員会
神戸市教育委員会	堺市教育委員会		
近畿音楽教育研究連合会	滋賀県小学校教育研究会音楽部会	京都府小学校教育研究会音楽部	
大阪府小学校音楽教育研究会	兵庫県小学校教育研究会音楽部会	奈良県小学校教科等研究会音楽部会	
和歌山県音楽教育連盟	京都市小学校音楽教育研究会	大阪市小学校教育研究会音楽部	

《講座内容》

◆大阪会場：平成28年5月21日(土) 大阪市立三軒家東小学校

※上履きの持参をお願いします。

講座	講座名 / 講師	内 容
A	音楽が好き もっと歌いたい・伝えたい 講師：室屋 尚子	○午前：低学年・中学年の歌唱指導 響きのある歌声づくり / 友だちと学び合いながら伸びる授業の工夫
		◎午後：高学年の歌唱指導 二部合唱～三部合唱の導入 / 歌詞の内容や、曲想を生かした表現の工夫
B	できた！楽しい！ もっとやりたい！！器楽合奏 講師：岩田りつ子	○午前：高学年(4・5・6年)の器楽指導 知って楽しい器楽の奏法 / やって楽しいアンサンブル 合わせて楽しい器楽合奏 ※持参物：鍵盤ハーモニカ、ソプラノリコーダー
		◎午後：低学年(1・2・3年)の器楽指導 鍵盤ハーモニカとリコーダーの楽しい導入 / いろいろな楽器に挑戦 / やってみ たくなる楽しい器楽合奏 ※持参物：鍵盤ハーモニカ、ソプラノリコーダー
C	音楽づくりの基礎・基本 講師：江田 司	○午前：ぱっちりわかる!! “音楽づくり”の基礎・基本 リズムアンサンブルのポイント / 3音5音を使った旋律づくりのポイント ※持参物：リコーダー、もしくは鍵盤ハーモニカ
D	教科書の鑑賞教材料理法 講師：岩本 浩志	◎午後：楽しい鑑賞から、表現活動へ 教科書の鑑賞教材をどう指導するか、その具体例を共に考えましょう
E	低学年で音楽好きに 講師：寺西 由美	○午前：できた！ わかった！ もっとやりたい!! 体を動かす活動を取り入れて ※持参物：手持ち打楽器を一つ
F	表現が深化する合唱指揮 講師：篠本 恭昌	◎午後：歌いやすく、そして、豊かな表現になる合唱指揮をめざして 指揮の基本から、子どもの表現を引き出す指揮へ / 曲想表現と指揮力の発揮

◆滋賀会場：平成28年5月28日(土) 栗東市立大宝東小学校

講座	講座名 / 講師	内 容
G	歌唱指導のアラカルト あの手 この手 講師：小比賀真澄	○午前：歌唱指導アラカルト / 授業編 歌唱教材曲の楽しく深あ～い導入と展開 / 歌心と歌声を育てる手立て 「聴く・奏でる・創る」学習とリンクさせて歌う力(音程・ハーモニー)を伸ばす ※持参物：鍵盤ハーモニカ、リコーダー
		◎午後：歌唱指導アラカルト / 音楽会編 発声指導、斉唱・輪唱・合唱の表現を高めるあの手この手 / 子どもが「楽しい」 「できた」を実感できる練習の進め方 / 選曲・パート分け・演出・直前指導・指揮 について ※持参物：ペットボトル、割り箸
H	先生も子どもたちも どんどんやってみたくなる 授業を求めて 講師：佐敷恵威子	○午前：器楽と音楽づくり編 楽器の導入や楽しく取り組める合唱奏 / リズムあそびや楽しい音楽づくり ※持参物：リコーダー、鍵盤ハーモニカ
		◎午後：歌唱と鑑賞編 心と声を合わせて歌おう / 他の領域と結びつける鑑賞
I	担任にもできる低学年の 音楽遊び大集合！ 講師：高見 仁志	○午前：低学年の子どもたちが夢中になる音楽あそび 幼から小への流れをスムーズに！ / 参加者もリクツぬきに楽しい音楽を体験 ※動きやすい服装
J	音楽づくりを身近なものに 講師：牧野 淳子	◎午後：音楽づくりの授業展開 音遊びから即興表現、音楽づくりへ / 音楽づくりから鑑賞へ、鑑賞から音楽づ くりへ ※動きやすい服装

< 音楽指導セミナー講師紹介 >

〔大阪会場〕

むろやなおこ

A 室屋尚子：神戸市立なぎさ小学校主幹教諭 神戸市小学校教育研究会音楽部副部長

- ・NHK学校音楽コンクール 平成7年（港島小） 全国大会金賞
平成8年・10年（港島小）、
平成20年～23年・平成25年（住吉小） 全国大会出場 銅賞4回
平成24年（住吉小） 全国大会銀賞
- ・MBS子ども音楽コンクール 平成10年（港島小）・平成20年（住吉小） 文部大臣奨励賞
- ・平成25年度 文部科学大臣優秀教員表彰
- ・「音楽の大切さ」「授業における合唱指導」などをテーマに『音楽科実践事例集』『授業のアイデア』『卒業式のうた1・2・3』等で共著。また、雑誌『教育音楽』『教育技術』等に多数執筆。
＝昨年アンケート＝「明快に分かりやすく、明日からすぐ使えるアイデア満載でした」「人と人のつながり、評価のありかた……たくさん学ばせていただいた」「高学年で言葉を丁寧に歌わせる、ハーモニーの練習、身体活動を取り入れながらの集団づくり等、とてもよく分かった」

いわた

B 岩田りつ子：神戸市立大池小学校教諭 神戸市小学校教育研究会音楽部幹事長

神戸市では、学校行事として毎年「音楽会」を実施しています。普段の授業の発展として歌唱・器楽・その他の音楽表現を学年ごとに発表しています。音楽を通して、子どもたちや先生方がつながり、一体感を感じ取れる行事になっています。

私は、一人一人の演奏していることは簡単でも、合わされば何倍にもステキな響きが生まれる器楽合奏を目指し、編曲を工夫しています。今回は、その中からいくつかの曲を参加されるみなさんと一緒に演奏してみたいと思っています。また、学年に応じた楽器の基礎的な奏法や、少人数アンサンブルの指導法の紹介を通して、私が普段何よりも大切にしている「楽しい!!」音楽の時間を一緒に共有できればと考えています。

えだつかさ

C 江田 司：名古屋学院大学スポーツ健康学部准教授（音楽教育）

- 社会活動：紀陽文化財団評議員 関西医科学生交響楽団指揮者 和歌山市交響楽団音楽監督・常任指揮者
- 著作・論文：多数
- ＝昨年アンケート＝「基本的なことから応用まで教えていただき、大変参考になった。手拍子では様々なバリエーションができ手軽で気安くできそう」「教科書教材のふくらませ方がよく分かったし、すぐに使えるアイデアがすばらしかった」

いわもとひろし

D 岩本浩志：和歌山市立岡崎小学校教頭 和歌山県音楽教育連盟副会長

鑑賞指導について「どんな指導をしたらいいのか」「何を聴かせたらいいのか」等、悩みを持っている先生方にとってヒントになるような内容にしたいと考えています。

また、教材研究をどのように進めたらいいのか、具体的な中身に沿った内容を一緒に学び合いたいと思っています。楽しく音楽を聴き、学んでいけるヒントになる講座に、乞うご期待！

- 社会活動 和歌山市交響楽団団員 公民館等で、アンサンブルによる演奏活動を行う。
- ＝昨年アンケート＝「子ども役になって、自分が授業をする時のイメージをもつことができた」「聴くためのポイントの伝え方や、感想の言葉のカテゴリーの分け方など非常に勉強になった」「思いや意図を言葉で置き換えていくことを、実際の指導の流れに沿って分かりやすく教えていただいた」

てらにしゆみ

E 寺西由美：堺市立大仙西小学校教諭 大阪府小学校音楽教育研究会理事

- ・教員生活の半分を全学年の音楽専科として送っている。
- ・大阪府内では、低学年担当者向けの実技講習会の講師にあたっている。
- ・子ども達が、笑顔になれる学習活動を考え、教具・掲示物などを工夫しながら実践をしている。
- ＝昨年アンケート＝「導入から、音楽の進め方、“さあ今から音楽するぞ”という気持ちを、子どもたちに持たせる題材をたくさん教えていただいた。自分もできそう」「幼稚園でも、小学校につながるように、今日教えていただいた、わらべうたを取り入れていきたい」

ささもとやすよし

F 篠本 恭昌：関西大学文学部小学校教員養成課程非常勤講師 元NHK学校音楽コンクール審査員

大阪市立福島小学校で教職のスタートをきり、大阪市教育委員会音楽科担当指導主事の頃から今も、指導要請に応じ、若い音楽指導者を多く育てている。声楽・指揮法を岩本喜仁氏に師事、リコーダーの奏法や指導法を、主として柳生力氏・北山隆氏から学ぶ。

「どのように指揮をしたらよいのかあまり分からない」との声を時々耳にします。指揮の基礎・基本、そして、指揮によって子ども達の表現がいつそう深まっていくことを探究していきましょう。

○社会活動：“まっ com”（松原市生涯学習人材バンク）に登録し、老人ホームや幼稚園をはじめ各種団体の会で歌やリコーダーの演奏をしたり、連続講座でリコーダーの奏法を指導したりしている。

＝昨年アンケート＝「基本を大切に“力を抜く打点法”や、簡単な曲を例にシンプルに分かりやすく教えていただいた」「合唱指揮は、曲全体の感じや構成を最初に考えて表情をつけるから、音楽を引き出すことができる。そんなことを体感でき楽しかったし、もっと練習をしなくては」

〔滋賀会場〕

おびかますみ

G 小比賀真澄：神戸市立小学校初任研教科指導講師（音楽科）

NHK学校音楽コンクール全国大会出場9回、MBSコンクールでは、文部大臣賞をはじめ西日本最優秀賞や優秀賞受賞が20回を超える合唱指導者。

また、神戸市小学校教育研究会音楽部では、歌唱領域委員長として自ら授業研究を積み重ねながら多くの後輩を育て、これらの功績により「文部科学大臣優秀教員」「神戸市“わかる授業”スーパーティーチャー」に表彰された。

＝昨年アンケート＝「低学年の子どもたちを楽しく引きつける授業のヒントが大変参考になった」「先生の講座を何度受けても、毎回新鮮で新しい発見がある」「本年度から校内音楽会をすることになり、曲のアイデアや指導のポイントなどを学び、早速役立てたい」

さじきえいこ

H 佐敷恵威子：滋賀県教育委員会事務局学校教育課主席参事

滋賀の先生方と、先生も子どもたちも「やってみたくなる」「音楽の時間が楽しみになる」授業を目指して研修会や研究会を続けています。

今回も、5つの「みる」と子どもたちの主体的な学びをキーワードに、参加の先生方といっしょに「明日につながるやってみたくなる授業」を求めていきたいと思います。

＝昨年アンケート＝「音楽の授業や指導法だけでなく、教師の言葉がけで学級経営や学習中にできることまで教えていただいた」「声の出し方、ハーモニーの作り方など具体的に教えていただいた。子どもたちと一緒に考えて一緒に楽曲を創りあげていくことが大事だと分かった」

たかみひとし

I 高見仁志：佛教大学教育学部教授〔音楽教育・教師教育〕 兵庫教育大学非常勤講師

○博士（学校教育学） 兵庫教育大学連合大学院博士課程修了

・所属学会：日本音楽教育学会・日本学校音楽教育実践学会・日本教師教育学会・日本教科教育学会

○佛教大学を本務校とし、兵庫教育大学でも教壇に立つ。明日から使える指導法、教師時代の経験談、弾き語り等、心に残る手法で多くの講演を行っている。

○著書（近著）『小学校音楽科教育法 ―学力の構築をめざして―』ふくろう出版 『担任・新任の強い味方！これ1冊で子どももノリノリ 音楽授業のプロになれるアイデアブック』明治図書→amazon 音楽教育部門ランキング1位を記録 『幼児の音楽教育法 ―美しい歌声をめざして―』ふくろう出版 『「表現」がみるみる広がる！保育ソング90』明治図書 『担任力をあげる学級づくり・授業づくりの超原則』明治図書

＝昨年アンケート＝「わらべうたを素材に授業づくりのポイントを鋭く教えてくださり、すべて明日から生かせることばかりだった」「具体的なリズム遊びをたくさん紹介していただき、幼稚園で取り入れて園児と楽しく遊びたい」「一つの教材で遊びつくす！」これに限りますね。本当に楽しかった」

J 牧野淳子：京都市立芸術大学音楽学部教職課程特任講師 関西音楽教育研究会代表

京都市出身。神戸大学大学院修士課程修了（音楽教育学）。大阪大学大学院博士後期課程修了（音楽学）。博士（文学）。

京都市立中学校教諭、神戸大学講師などを経て、現在、京都市立芸術大学において「音楽科教育法」「教育課程論」の指導にあたっている。一方、教員研修会の講師や研究指定校のアドバイザーを多数務め、教育現場の先生方とともに、創造的な音楽教育の実践研究をおこなっている。

また、「竹の音」によるセミナーコンサートのプロデュースやワークショップ作品の発表をはじめ、各地で講演や「音楽づくり」ワークショップを展開している。

＝昨年アンケート＝「体を使いながら自然と音楽の要素や仕組みが感じられるよう工夫されていて、とても勉強になった」「毎年参加させていただいている。いつもおみやげがいっぱい。早速実践したい」「リズムの重なりやズレや、体で感じて育む音楽。その中にも規則性があったり自由があったりと、音楽づくりを広げるための勉強になるセミナーであった」